



〈本体商品の取付情報〉









年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				取付キット類			注意事項		
				純正部品手配	型番	主な付属品			希望小売価格(税別)
H29/11～現在 ハイブリッドを含む	RC1系 RC2系 RC4系	9インチ窓口付車(オーディオレス) 注1,4	8型	必要注5	KLS-HC801D④	 注6	16,000円	注6,7,8,17	純正カメラ接続アダプター(注17,18) (マルチビューカメラシステム用) ●KK-H501BA⑧ 15,000円 純正バックカメラ接続アダプター(注15) ●KK-H301BA⑧ 5,500円
		D.OPの9インチナビ付車 注2,4	2D	必要注9	KK-H86DE⑧	 注10	7,500円	注8,11,12,13,18	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注15) ●RD-H101BC 3,000円 ●RD-H201BC 3,000円 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注16) ●KK-H101GA⑧ 25,000円
		M.OPのインターナビ付車 注3	×			取付不可			フリップダウンモニター取付キット(13.3V型対応) ●KK-H108FD⑧ 12,000円

- (注1) 全車標準はオーディオレス(9インチ窓口で純正ブラケット非装着)で、ナビ装着用スペシャルパッケージが標準装備で、車両側のアンテナコネクタはCEコネクタです。
- (注2) ディーラーオプションの9インチ プレミアム インターナビ付車の場合。
- (注3) メーカーオプションのHonda インターナビ+リンクアップフリー+ETC2.0車載器付車は、クラスター一体の異形ラジオで取付不可。
- (注4) ナビ装着用スペシャルパッケージの、車両のリアワイドカメラ、ナビ・オーディオリモートコントロールスイッチ、ハンズフリーテレホンスイッチ、音声認識スイッチ、デジタルTV用プリントアンテナは使用できません(但し、リアワイドカメラについては注15を、ナビ・オーディオリモートコントロールスイッチ等については注7、注14を参照してください)。
- (注5) ディーラーオプションの9インチ プレミアム インターナビ用の「取付アタッチメント」(08B40-T6A-X00D)(H30/11現在カタログ情報)の購入が必要です。
- (注6) KLS-HC801D④はホンダ純正9インチ窓口車用の8V型カーナビゲーション取付用サブキットです。ダイレクト接続コネクタ(24P、ステアリングリモコン用ミニプラグ：KJ-H101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(CE)、パネル(ピアノブラック)、サイドブラケットやネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には、ディーラーオプションの「取付アタッチメント」のブラケットに穴あけ加工が必要となります(オデッセイへの取付手順につきましては、<http://www.just-fit.co.jp/dl/> からダウンロードしていただくことが可能です)。
- (注7) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。但し、操作可能なのは5ボタンのみとなります。
- (注8) Hondaスマートパーキングアシストシステム、後退出庫サポートは使用できません。また、パーキングセンサーシステムをナビ画面上に表示させることはできません。
- (注9) 2D窓口仕様にするための、ディーラーオプションの「フェイスパネルキット」(08B40-T6A-010A)(H29/11現在カタログ情報)の購入が必要です。
- (注10) KK-H86DE⑧には車種専用ブラケット、サイドブラケット、専用パネル、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(CE)等が同梱されています。
- (注11) 取付キットに同梱のパネルはサイドブラケットで固定します。詳細は、取付キットの取付説明書を参照してください。また、この同梱パネルは塗装色がピアノブラックで、センタークラスターとの段差も少ないオデッセイ専用品です。
- (注12) ディーラーオプションの2Dナビ付車の場合は、「フェイスパネルキット」の購入は不要で、KJ-H40DE④(希望小売価格6,000円、税別)使用でも取付可能です。但し、汎用品のためKK-H86DE⑧使用時に比べセンタークラスターとの段差が大きくなります。
- (注13) DMH-SZ700、FH-8500DVS/6500DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、KK-H86DE⑧同梱パネル(鏡面仕上げ)表面に対して、本体のフェイス部が6～7mm程度凹んだ状態となります(従来のシボ仕上げのホンダ車用取付キット同梱パネル使用時に比べて、凹みがやや大きくなります)。
- (注14) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H102SC④(希望小売価格3,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、使用できる純正ステアリングリモコンが5ボタンとなりますが、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)も接続は可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注15) ナビ装着用スペシャルパッケージの、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-H301BA⑧(希望小売価格5,500円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-H201BC(希望小売価格3,000円、税別)ではサイバーナビの2019年モデル(AVIC-CL910等)および楽ナビの2019年モデル(AVIC-RL910等)に接続できる端子形状で、RD-H101BC(希望小売価格3,000円、税別)ではサイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル(AVIC-CL902等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注16) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の純正バックカメラ映像に、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。
- (注17) メーカーオプションのマルチビューカメラシステムはそのままでは使用できません。別売の純正カメラ接続アダプター KK-H501BA⑧(希望小売価格15,000円、税別)を使用すれば、マルチビューカメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、KK-H501BA⑧使用時に純正ステアリングリモコン(10ボタン)を利用したい場合は、ステアリングリモコンケーブル KJ-F101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を別途購入し、KLS-HC801D④に同梱のダイレクト接続コネクタの24Pの茶/黄、茶/黒線と接続する加工を行う必要があります(KLS-HC801D④に同梱のダイレクト接続コネクタのステアリングリモコン用ミニプラグは接続しません)。
- (注18) メーカーオプションのマルチビューカメラシステムはそのままでは使用できません。別売の純正カメラ接続アダプター KK-H501BA⑧(希望小売価格15,000円、税別)を使用すれば、マルチビューカメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、KK-H501BA⑧使用時に純正ステアリングリモコン(10ボタン)を利用する場合は、KJ-H102SC④の代わりにKJ-F101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用します(ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデルでは、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です)。


※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

オデッセイ／オデッセイ ハイブリッド (H29/11～現在)

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト											
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640			TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510										
ワゴン	ダッシュ (純正TW部)			◇①		◇①																								
	Fドア	②	×	×	×	◇③	×	×																						
	キット 使用	④	⊠	□	□		□	□																						
	インナー バッフル	⑤	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠																						
	インナー バッフル	⑥	⊠⑦	⊠⑦	⊠⑦	⊠⑧	⊠⑦	⊠⑧																			×⑪	×⑪	×⑪	
	Rドア	②	×	×	×	×⑩	×	×																						
	キット 使用	④	×⑩	×⑩	□⑨		□	□																						
	インナー バッフル	⑤	×⑩	×⑩	⊠⑨	×⑩	⊠	⊠																						
	インナー バッフル	⑥	×⑩	×⑩	⊠⑨	×⑩	⊠	⊠																						

※H29/11～現在車のフロントドア／リアドアには、インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です（注⑫参照）。

① TS-C1730S・F1740Sに同梱のツイーターは、スピーカーに付属のツイーター用ブラケットを使用して、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です。

② 純正スピーカーはクイックマウントタイプです。

③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。

④ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。

⑤ インナーバッフルUD-K5210（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。

⑥ インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K524（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用で可。取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。

⑦ UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジの頭が当たるため、円形リブの切取加工（4～5mm）が必要です（UD-K524使用時は当たらず、円形リブの切取加工は不要です）。

⑧ UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジの頭が少し当たる取付けになります（円形リブの切取加工は不要でそのまま取付可）。

⑨ TS-C1730は奥行有効スペースに余裕がないため、取付穴内のインパクトバーのブラケットに当たらないことを、予め現車にて確認する必要があります。

⑩ TS-V173S・C1730S・F1740S・F1740は奥行有効スペース不足で取付不可。

⑪ 全車標準でサイドカーテンエアバッグシステム付のため、サテライトスピーカーは取付不可。

⑫ フロントドアの場合は、トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

注記

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スピーカー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スピーカー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。